



平成30年度物部川地域アクションプランの  
追加、削除、拡充等（予定項目）について

物 部 川 地 域 本 部

平成30年2月5日（月）



# 地域アクションプランの追加・削除項目について

## 地域アクションプランの動向

H29年度 241 → H30年度 236 (▲5)

地 域	H29年度 (第3期ver.2)	H30年度 (第3期ver.3)				
	AP数 H29.9.19時点	追 加	削 除	統 合	小 計	AP数
安 芸	32	0	0	(2→1) ▲ 1	▲ 1	31
物部川	27	0	▲ 1	0	▲ 1	26
高知市	30	0	0	0	0	30
嶺 北	23	1	0	0	1	24
仁淀川	38	0	▲ 1	0	▲ 1	37
高 幡	43	0	▲ 2	0	▲ 2	41
幡 多	48	1	▲ 2	0	▲ 1	47
<b>合 計</b>	<b>241</b>	<b>2</b>	<b>▲ 6</b>	<b>▲ 1</b>	<b>▲ 5</b>	<b>236</b>

※ 削除6件のうち、自立:2件  
産業成長戦略として実施:2件

# 物部川地域アクションプラン項目（第3期計画ver.2（H29年度））

No.	平成29年度	南国市	香南市	香美市
		13	10	9
1	ニラの産地力強化「日本一のニラ産地の維持・拡大へ向けた仕組みづくり」		●	●
2	南国市の園芸基幹品目シシトウの振興	●		
3	還元水を活用した野菜の生産体制の構築とブランド化	●		
4	エメラルドメロンの販売力向上対策		●	
5	生産から販売までのユズの総合的な産地強化対策			●
6	「なの市」「なのカフェ」の売上拡大による農家所得の向上	●		
7	「ごとおち市」の売上拡大による農家所得の向上	●		
8	地元野菜の消費拡大による地域農業の活性化	●		
9	農園レストランによる地域食材の消費拡大	●		
10	加工品販売による夜須地域の活性化		●	
11	「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取組	●		
12	ヤギミルクの生産体制強化及び流通促進事業	●		
13	民有林における原木の増産	●	●	●
14	シイラ等の加工商材活用		●	
15	地域の特産品づくり ～農産物加工への取組～	●		
16	海洋堂ファクトリーと連携・連動した「ごめん」の賑わいづくり	●		
17	地域産品を活用したヤ・シィパークを核とする地域の活性化		●	
18	香南市の地場産品販売促進		●	
19	香美市における特産品づくりの推進			●
20	地場産業（土佐打刃物、フラフ）の振興			●
21	土佐山田えびす商店街を中心とする地域の活性化			●
22	広域観光の取組の推進	●	●	●
23	南国市の地域資源を活用した参加型観光の推進	●		
24	体験観光等の旅行商品化と販売の推進・地域の観光情報の発信		●	
25	三宝山プロジェクト		●	
26	香美市における滞在型・体験型観光の推進			●
27	龍河洞エリア活性化推進プロジェクト			●

削除

# と第3期計画ver.3 (H30年度) の対比表)

【物部川地域】

南国市	香南市	香美市	No.	平成30年度
13	9	9		
	●	●	1	ニラの産地力強化「日本一のニラ産地の維持・拡大へ向けた仕組みづくり」
●			2	南国市の園芸基幹品目シシトウの振興
●			3	還元水を活用した野菜の生産体制の構築とブランド化
		●	4	生産から販売までのユズの総合的な産地強化対策
●			5	「なの市」「なのカフェ」の売上拡大による農家所得の向上
●			6	「ごとおち市」の売上拡大による農家所得の向上
●			7	地元野菜の消費拡大による地域農業の活性化
●			8	農園レストランによる地域食材の消費拡大
	●		9	加工品販売による夜須地域の活性化
●			10	「ごめんケンカシャモ」のブランド化の取組
●			11	ヤギミルクの生産体制強化及び流通促進事業
●	●	●	12	民有林における原木の増産
	●		13	シイラ等の加工商材活用
●			14	地域の特産品づくり ～農産物加工への取組～
●			15	<u>ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地活性化プロジェクト</u>
①拡充	●		16	<u>ヤ・シイパークを核とした地域の活性化推進プロジェクト</u>
	●		17	香南市の地場産品販売促進
		●	18	香美市における特産品づくりの推進
②拡充		●	19	地場産業(土佐打刃物、フラフ)の振興
		●	20	土佐山田えびす商店街を中心とする地域の活性化
●	●	●	21	広域観光の取組の推進
●			22	南国市の地域資源を活用した参加型観光の推進
	●		23	体験観光等の旅行商品化と販売の推進・地域の観光情報の発信
	●		24	三宝山プロジェクト
		●	25	香美市における滞在型・体験型観光の推進
		●	26	龍河洞エリア活性化推進プロジェクト



物部川地域アクションプランの追加・削除・拡充等（予定項目）

■追加 なし

■削除

NO.	アクションプラン名	削除する理由
1	No. 4 エメラルドメロンの販売力向上対策 （香南市） 【事業主体】 J A 土佐香美	エメラルドメロンは市場で高い評価をいただいております。販売額も目標をほぼ達成するなど成果を得られている。今後、取り組むべき生産量の拡大に関しては、産業成長戦略の位置づけのもとに支援を継続する。

■その他(拡充)

NO.	アクションプラン名	見直しする内容
1	No. 17 地域産品を活用したヤ・シィパーク を核とする地域の活性化（香南市） 【事業主体】 (株)ヤ・シィ、香南市	【拡充】 ヤ・シィパークの賑わいづくりに向けた官民協働の取り組みとして、主な内容に「ポスト維新博に向けた仕組みづくり」を追加する。
2	No. 20 地場産業（土佐打刃物、フラフ）の 振興（香美市） 【事業主体】 高知県土佐刃物連合協同組合、 香美市商工会、フラフ製造業者、香美市観光協会	【拡充】 次世代を担う人材育成の取り組みに、土佐打刃物の担い手育成施設「鍛冶屋の学校」の整備を追加するとともに、事業主体に香美市を追加する。

## 削除項目(案)

### 【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
4 エメラルドメロンの販売力向上対策 《香南市》	エメラルドメロンの生産性の強化と、さらなるブランド化の推進に取り組むことにより、農家所得の向上を図る。	・JA土佐香美	アクションプランの取組開始：H21 ・日射比例かん水制御システムの導入による生産農家のかん水作業の省力化(H21～23) ・関東地区での百貨店等における試食宣伝やバイヤーの産地招聘など継続した販売促進活動の実施(H21～28) ・難防除病害虫対策としてIPM実証に取り組みマニュアル作成、耐病性品種の導入検討(H24～28) ・産地パワーアップ事業活用による施設整備等生産基盤の強化(H28) ◆現地検討会や講習会などでの情報共有により、生産者の技術レベルが向上した。栽培戸数や面積は減少したものの、販売促進活動による知名度の向上により、単価は上昇し、販売額の維持につながった。	・難防除病害虫被害の軽減 ・低温期収量増の徹底 ・燃料費等の経費の節減	◆生産性強化の対策  ◆知名度・販売力の向上対策



削除



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
生産性強化の対策					→	エメラルドメロン販売額 (H23園芸年度:4.4億円) (H27園芸年度:4.5億円)	4.6億円
増収、高品質生産向上対策、生産コスト低減技術、環境保全型農業の推進							
知名度・販売力の向上対策					→		
ブランド力の強化、有利販売につながる市場や量販店、実需者との連携							





削除





第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
加工所兼店舗の運営					加工所兼店舗の売上高 (新規) (H27:0円)	54,193千円	
<ul style="list-style-type: none"> <li>開業準備</li> <li>研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント等の実施による集客</li> <li>近隣店舗との連携</li> </ul>						
							
販路開拓							
<ul style="list-style-type: none"> <li>商談会参加</li> <li>催事出店</li> <li>広報・営業活動</li> <li>ネット販売の実施、ギフトカタログ等への掲載</li> </ul>							
商品開発							
<ul style="list-style-type: none"> <li>試作品の作成</li> <li>試食会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新商品の開発、既存商品の改善</li> <li>旬の地域食材を活用した季節ごとの目玉商品の開発</li> </ul>						



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
<p>ポスト維新博に向けた仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>将来構想検討会の開催</li> <li>基本計画の策定</li> </ul>					加工所兼店舗の売上高 (新規) (H27:0円)	54,193千円	
<ul style="list-style-type: none"> <li>運営体制の強化</li> <li>腐き上げ(施設整備、改修等)</li> <li>アクティビティの強化</li> <li>集客に向けた取組の実践(プレイベント等の実践)</li> </ul>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>記念イベントの実施</li> <li>事業のPR</li> </ul>							
<p>売り上げアップに向けた取り組みの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産体制強化</li> <li>商品コンセプトづくり</li> <li>店舗経営改善</li> <li>外商活動強化</li> </ul>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>開業準備</li> <li>研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント等の実施による集客、近隣店舗との連携</li> </ul>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>商談会参加</li> <li>催事出店、ネット販売の実施</li> <li>ギフトカタログ等への掲載などPR、営業活動</li> </ul>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>試作品の作成</li> <li>試食会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新商品の開発、既存商品の改善</li> <li>旬の地域食材を活用した季節ごとの目玉商品の開発</li> </ul>						
							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
土佐打刃物・フラフの普及及び新たな販路開拓						地場産業(土佐打刃物、フラフ)後継者数	3人(H28~31累計)
<ul style="list-style-type: none"> <li>各種イベント等での土佐打刃物商品の販売促進活動の実施</li> <li>土佐打刃物・フラフ産地及び商品PRの充実</li> <li>体験観光プログラム化による土佐打刃物・フラフの魅力のPR</li> <li>土佐打刃物の新商品の検討</li> </ul>							
次世代を担う人材の育成							
土佐打刃物製造の後継者育成の支援							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
土佐打刃物・フラフの普及及び新たな販路開拓						地場産業(土佐打刃物、フラフ)後継者数	3人(H28~31累計)
<ul style="list-style-type: none"> <li>各種イベント等での土佐打刃物商品の販売促進活動の実施</li> <li>土佐打刃物・フラフ産地及び商品PRの充実</li> <li>体験観光プログラム化による土佐打刃物・フラフの魅力のPR</li> <li>土佐打刃物の新商品の検討</li> </ul>							
次世代を担う人材の育成							
土佐打刃物製造の後継者育成の支援							
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">「鍛冶屋の学校」 基本計画の策定</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">実施設計</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">施設整備</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">開校・運営</div>		

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
16 海洋堂ファクトリーと連携・運動した「ごめん」の賑わいづくり 《南国市》  修正前	海洋堂ファクトリーの誘致を契機として、関係者が連携して賑わい創出に取り組むことにより、空き店舗の活用を促進し、商店街の活性化を図る。	・南国市商工会 ・南国市 ・南国市中心市街地活性化推進協議会 ・(株)海洋堂	アクションプランの取組開始:H21 ・軽トラ市の定期的開催(H23～) ・高知農業高校アンテナショップの定期的な開催(H25～) ・ごめんよってこ広場を中心としたイベントの開催(H25～) ・ごめん町イベント実行委員会が組織された(H26) ・後免防災コミュニティセンターの完成(H27) ・(株)海洋堂と南国市が連携協定締結(H28) ・海洋堂と連携したジオラマ教室や「みんなのモノづくり展」の開催など、海洋堂誘致に向けた気運の醸成(H28) ◆軽トラ市や農業高校アンテナショップも定着し、安定的に集客が行われている。ごめん町イベント実行委員会も各種イベントを行っており、少しずつ賑わいが戻りつつある。	・イベント時の賑わいを日常的な賑わい創出につなげていくために、地域住民を巻き込んでいくこと ・ものづくりサポートセンター建設に向け、管理・運営等を含めた基本計画の策定	◆ビジョンに基づく賑わいの創出  ◆各種イベントの開催や空き店舗の活用等  ◆施設整備



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
15 ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地活性化プロジェクト 《南国市》  修正後	「ものづくり、ひとづくり、まちづくり」の拠点施設となるものづくりサポートセンターの整備により、ものづくりを志す人材が集うまちとして、交流人口の拡大や商店街の活性化を図る。	・南国市商工会 ・南国市 ・南国市中心市街地活性化推進協議会 ・(株)海洋堂 ・(株)奇想天外	アクションプランの取組開始:H21 ・軽トラ市の定期的開催(H23～) ・高知農業高校アンテナショップの定期的な開催(H25～) ・ごめんよってこ広場を中心としたイベントの開催(H25～) ・ごめん町イベント実行委員会が組織された(H26) ・後免防災コミュニティセンターの完成(H27) ・(株)海洋堂と南国市が連携協定締結(H28) ・海洋堂と連携したジオラマ教室や「みんなのモノづくり展」の開催など、海洋堂誘致に向けた気運の醸成(H28～) ◆軽トラ市や農業高校アンテナショップも定着し、安定的に集客が行われている。ごめん町イベント実行委員会も各種イベントを行っており、少しずつ賑わいが戻りつつある。 ・ものづくりサポートセンター整備基本計画の策定	・イベント時の賑わいを日常的な賑わい創出につなげていくために、地域住民を巻き込んでいくこと ・ものづくりサポートセンターの運営を担う人材の確保・育成	◆ビジョンに基づく賑わいの創出  ◆各種イベントの開催や空き店舗の活用等  ◆ものづくりサポートセンターの整備

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
<p>ビジョンに基づく賑わいの創出</p> <p>市などの関係機関、団体だけでなく、地元・地域を巻き込んだビジョンの実行</p>					<p>空き店舗活用数 (H26:1件(累計))</p>	<p>7件(累計)</p>	
<p>各種イベントの開催や空き店舗の活用等</p> <p>・海洋堂と連携・連動した各種イベントや取組を行う。 ・空き店舗や地域資源を生かしたイベントや取組を行う。</p>							
<p>施設整備</p> <p>基本計画の策定 基本設計及び実施設計</p> <p>ものづくり、ひとづくり、まちづくりをコンセプトとした拠点施設の整備</p> <p>施設の管理及び運営体制の確立</p>							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
<p>ビジョンに基づく賑わいの創出</p> <p>市などの関係機関、団体だけでなく、地元・地域を巻き込んだビジョンの実行</p> <p>地域おこし協力隊の導入(3年間)</p>					<p>空き店舗活用数 (H26:1件(累計))</p>	<p>7件(累計)</p>	
<p>各種イベントの開催や空き店舗の活用等</p> <p>・海洋堂と連携・連動した各種イベントや取組の実施 ・空き店舗や地域資源を生かしたイベントや取組の実施</p>							
<p>ものづくりサポートセンターの整備</p> <p>基本計画の策定 基本設計及び実施設計</p> <p>ものづくりサポートセンターの整備</p> <p>施設の管理及び運営体制の確立</p>							

修正項目(案)

【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
27 龍河洞エリア活性化 推進プロジェクト 《香美市》	「龍河洞まちづくり協議会」(地域住民、龍河洞保存会、商店街、香美市、県等で構成)が龍河洞エリア活性化基本計画を策定し、官民協働により実行することで、龍河洞エリアの活性化を図る。	・龍河洞まちづくり協議会 ・(公財)龍河洞保存会 ・(株)ものべみらい ・香美市	アクションプランの取組開始(H29)		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「龍河洞まちづくり協議会」の確立</li> <li>◆基本計画の策定・推進</li> <li>◆戦略的な施設運営を行うための体制強化</li> <li>◆施設の改修及び空き店舗対策</li> <li>◆周辺施設との連携</li> <li>◆マーケティング調査</li> <li>◆広報、PR</li> <li>◆集客イベントの開催</li> </ul>
修正前					



【物部川地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
28 龍河洞エリア活性化 推進プロジェクト 《香美市》	「龍河洞エリア活性化協議会」(地域住民、龍河洞保存会、商店街、香美市、県等で構成)が龍河洞エリア活性化基本計画を策定し、官民協働により実行することで、龍河洞エリアの活性化を図る。	・龍河洞エリア活性化協議会 ・(公財)龍河洞保存会 ・(株)ものべみらい ・(株)龍河洞みらい ・香美市	アクションプランの取組開始(H29) ・龍河洞エリア活性化協議会及び分会の開催(H29) ・各種集客イベントの開催(H29) ・マーケティングや集客コンテンツの開発等を担う(株)龍河洞みらいの設立・運営開始(H29) ・龍河洞エリア活性化基本計画の策定(H29)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営体制の強化</li> <li>・戦略的なPR</li> <li>・施設の老朽化</li> <li>・空き店舗の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「龍河洞エリア活性化協議会」の確立</li> <li>◆基本計画の策定・推進</li> <li>◆戦略的な施設運営を行うための体制強化</li> <li>◆施設の改修及び空き店舗対策</li> <li>◆周辺施設との連携</li> <li>◆マーケティング調査</li> <li>◆広報、PR</li> <li>◆集客イベントの開催</li> </ul>
修正後					



第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
	龍河洞まちづくり協議会の確立					
	龍河洞まちづくり協議会の確立					
	基本計画の策定・推進					
	基本計画の策定 計画の進め方について協議	計画の実行・進捗管理(PDCA)				
	戦略的な施設運営を行うための体制強化					
	新たな運営体制の構築					
	施設の改修及び空き店舗対策					
		・本洞や施設のブラッシュアップ及び改修 ・商店街の空き店舗の活用 ・街並みの再生				
	周辺施設との連携					
		物部川エリアの「アンパンミュージアム」や「三宝山」のいち動物公園」等との連携				
	マーケティング調査					
	マーケティング調査、分析					
	広報・PR					
		ターゲットとタイミングを捉えたPRの実施				
	集客イベントの開催					
		・既存イベントの磨き上げ ・ターゲットやシーズンに応じたイベントの開催				



第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
	龍河洞エリア活性化協議会の確立				観光客入込数 (H28:107,788人)	12万人
	龍河洞エリア活性化協議会の確立					
	基本計画の策定・推進					
	基本計画の策定 計画の進め方について協議	計画の実行・進捗管理(PDCA)				
	戦略的な施設運営を行うための体制強化					
	新たな運営体制の構築					
	施設の改修及び空き店舗対策					
		・本洞や施設のブラッシュアップ及び改修 ・商店街の空き店舗の活用 ・街並みの再生				
	周辺施設との連携					
		物部川エリアの「アンパンミュージアム」や「三宝山」のいち動物公園」等との連携				
	マーケティング調査					
	マーケティング調査、分析					
	広報・PR					
		ターゲットとタイミングを捉えたPRの実施				
	集客イベントの開催					
		・既存イベントの磨き上げ ・ターゲットやシーズンに応じたイベントの開催				